

農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献
 (13) インターンシップの実施

J Aバンク 静岡（静岡県）

新規	継続
○	(平成 年 月)

1 動機 (経緯)	静岡県は地域創生活動の一環として、地域が求める人材育成及び若年層の地元定着を図る目的で「ワークラリーしずおかインターンシップ」の取組を実施しています。通常のインターンシップと異なり、対象学生を大学1、2年生にし、期間も半日から1日程度にするなど、企業の受入負担を可能な限り軽減し、積極的に活用されることを狙いとしています。 本会も協同機関として参加することとなり、インターンシップを実施しました。
2 概要	農業専門金融機関として、農業法人にクローズアップしたインターンシップを実施し、静岡県内を代表する4法人を対象としました。 1. 対象法人 ねぎ・みつば生産法人、葉ねぎ生産法人、有機茶等製茶法人、柑橘関連農協 2. インターン内容 <ul style="list-style-type: none"> ・農業部営業担当者の訪問活動に対する同行訪問を実施 ・農業現場や本会融資対象物件の現地視察、農業の取り巻く課題等の講演を聴講 ・昼食は、受入先の農業法人で生産された農産物を使用するレストラン等で会食
3 成果 (効果)	金融業界を志望する学生に対して、本会与銀行等との相違点や農業専門金融機関としての魅力を伝えました。 平成30年度の新規採用に対し、当インターンシップに参加した県内外の学生を含め多数のエントリーがありました。また、実際にインターンシップ参加学生を採用することが決定しました。 静岡県が狙いとしている「地域が求める人材育成及び若年層の地元定着」に貢献できたものと認識しています。
4 今後の予定 (課題)	今後も引き続き、インターンシップを実施し、売り手市場の中で本会の知名度向上等、訴求力を高めることが課題となっています。

【現地視察風景】



【現地視察風景】

